国土交通省

「石川のみちづくリ〜国土交通金沢〜」

vol.41

平成27年 11月16日

●過積載から道路を守るため「違法トラックの合同取締り」を実施しました!

10月14日(水)、国道8号の加賀特殊車両指導取締基地(加賀市熊坂町)にて、県警察本部・石川運輸支局と合同で特殊車両の取締りを実施しました。

特殊車両とは、大型トレーラ、大型クレーンなどの車両の幅や高さ、重量、長さなど道路法に基づく「車両制限令」の制限値を超える車両のことをいい、道路を走行する場合は通行許可を取得する必要があります。この特殊車両の過積載は、道路を劣化させる主要因となるだけではなく、横転や落下といった重大事故につながる危険があります。そのため、積載量や許可を受けた通行経路や走行時間帯等に違反がないかを取締るものです。

当日は特殊車両11台を確認し、6台の違反車両を取締りました。違反車両には今後違反しないよう警告書を交付し、うち1台については夜間通行(21時~6時)を命じました。

金沢河川国道事務所では道路の保全、重大事故防止のため、今後も警察等と連携した、取り組みを継続して実施していきます。





関連URL:記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1009_1.pdf 関連URL:記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1016_1.pdf

●国道470号能越自動車道七尾氷見道路『能越県境PA』11/8(日)オープン!

国道470号能越自動車道七尾氷見道路「能越県境PA」が11月8日(日)オープンしました。

能越自動車道は、石川県輪島市から小矢部砺波JCT(北陸自動車道)に至る高規格幹線道路です。「能越県境PA」は、別所岳SA(のと里山海道)と福岡PAのほぼ中間地となる石川、富山の県境に位置します。上り線(七尾方面)の石動山側、下り線(氷見方面)の仏島側にはそれぞれ小型車10台、大型車11台の駐車スペースやトイレが整備されました。仏島側には地場産能登ヒバを使用した休憩スペースもあり、原風景である棚田や、天候によっては立山連峰が望めます。

オープン当日は、七尾市・氷見市の能越道建設促進協議会主催による「能越県境PAの完成を祝う会」が催され、総勢約100名の関係者が出席し、七尾市長、氷見市長による県境を示すプレートの除幕式等が行われました。





【能越県境PA 全景】



【式典会場 参列状況】



【能越県境PAトイレ(仏島側)】



【七尾市長、氷見市長による県境プレート設置】

関連URL:記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1013_1.pdf http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1030_1.pdf

国土交通省

vol.41

(2/5)

「石川のみちづくり~国土交通金沢~」

平成27年 11月16日

●国道159号羽咋道路本格着工!

国道159号羽咋市四柳町から宝達志水町二口を結ぶ羽咋道路(延長6.7km)が、本格的に工事着手となりました。羽咋道路は、交通混雑の緩和、安全性の確保、冬期通行障害の改善、地域間アクセス向上を目指したバイパス事業です。

10月10日(土)には、羽咋道路整備促進期成同盟会主催による「国道159号羽咋道路着工を祝う会」を羽咋市酒井町地内で開催されました。「待ちに待った工事着手であり、地域念願の道路として一日も早い整備促進が強く求められている。企業誘致や定住促進、災害時などに重要な役割を果たす道路で、能登地域の発展に欠かせない。」と主催者の羽咋市長や宝達志水町長が挨拶され、地域の2企業社長からは、羽咋道路によるストック効果説明資料を用いて、物流や観光周遊の観点で早期整備への「期待のことば」が述べられました。



【式典会場 参列状況】



【着エセレモニー(余喜豊穣子供太鼓)】

●七尾氷見道路が「地域の安全・安心」に貢献 ~ 通学路の安全・救急搬送・広域観光に役立つ~

平成27年2月28日の能越自動車道七尾氷見道路全線開通から8ヶ月が経過しました。

全線開通における主な整備効果として、①大型車交通が国道160号から能越自動車道に転換したことで、国道160号の通学路の安全性が向上、②救急搬送ルートとしての信頼性・安全性が向上し、沿線地域の安全・安心なまちづくりに貢献、③石川・富山県内各地のイベントに七尾水見道路が活用され、広域的な観光を支援しています。

また、交通状況では(1)七尾大泊IC〜灘浦ICの平均交通量(H27.4〜8平均)は平日3,700台/日、休日5,800台/日の交通量がありました。(2)県境交通量は全線開通前後で5,200台/日から7,700台/日となり約48%増加し、石川・富山の新たな地域間交流を支援しています。(3)これまでに開通した区間の交通量が平日、休日共に増加し、能越自動車道全体の利用が増えています。

【七尾氷見道路の最新情報をホームページで公開しています!!】

七尾氷見道路について、最新情報や事業概要、整備効果等をホームページで公開しています。ホームページでは、七尾氷見道路に関する皆様の声も募集していますので、是非ご覧ください。

http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/road/nanaohimi/index.html



七尾氷見道路ホームページのコンテン

- ① 七尾氷見道路に関するニュース
- ・七尾氷見道路に関する最新情報を公開しています。
- ② 七尾氷見道路の概要 ・能越自動車道や七尾氷見道路の概要を紹介しています。
- ③ 七尾氷見道路の整備効果
- ・七尾氷見道路の整備による様々な効果を紹介しています

 ④ 皆様の声
- ・皆様からの期待の声や利用した感想を募集しています。



http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/road/nanaohimi

「石川のみちづくリ〜国土交通金沢〜」

vol.41

(3/5)

平成27年 11月16日

●金沢工業大学の学生が工事現場(金沢東部環状道路と利賀ダム)を見学しました!

10月19日(月)、金沢工業大学 環境土木工学科1年生約80名が、金沢市の一般国道159号金沢東部環状道路 神谷内トンネル(Ⅱ期線)と富山県南砺市利賀村の利賀ダム建設事業 ダムサイト右岸展望台、庄川橋梁、豆谷橋梁の現場を見学しました。

これは、学生が普段の講義では学べないプロジェクトの現場を間近で体感することで、自分達が目指す土木技術者の仕事を理解 し、自身の将来像をイメージする機会を提供するものです。

今回は、金沢市神谷内町〜東長江町間(延長1.8キロ)で平成29 年度の4車線化を目指し工事が進められている「一般国道 159号金沢東部環状道路」の神谷内トンネル(II 期線)の工事現場を見学しました。学生はトンネルの掘削工法などの説明を受けた後、専門的な重機を使ってトンネルを掘削する作業を見学しました。

学生達はトンネル工事の施工方法に関する質問をするなど、積極的に学んでいました。





【金沢東部環状道路 神谷内トンネル (Ⅱ期線) 現場見学】

関連URL:記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1015_1.pdf

●地域ボランティア4団体が道路の一斉美化活動を行いました!

国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づく4団体(二日市を綺麗にする会、金沢北の玄関口をきれいにする会、草刈り芸術座、東長江ICサポートクラブ)が道路の一斉美化活動を行いました。

この4団体は国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づき、除草などの美化活動を年2回(夏・秋)行い、 美しい道づくりに取り組んでいます。

このうち、二日市を綺麗にする会と草刈り芸術座の2団体はこれまでも自主的に活動を行ってきましたが、今年度、国土交通省と協定を締結した後の初の活動となります。各団体で実施した道路美化活動の概要は以下の通りです。

団体名 (協定締結日)	二日市を綺麗にする会 (平成27年7月22日)	金沢北の玄関口をきれいにする 会 (平成21年9月1日)	草刈り芸術座 (平成27年8月4日)	東長江ICサポートクラブ (平成26年3月17日)
作業日	10月17日(土)	10月18日(日)	10月25日(日)	11月1日(日)
作業場所	国道8号 二日市出口周辺	国道 1 5 9 号 月浦IC周辺	国道159号 今町・梅田IC周辺	国道159号 御所町周辺



【二日市を綺麗にする会】



【金沢北の玄関口をきれいにする会】



【草刈り芸術座】



【東長江ICサポートクラブ】

関連URL:記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1016_2.pdf

国十交诵省

「石川のみちづくリ〜国土交通金沢〜」

平成27年 11月16日

●地域ボランティア3団体が国道157号の植樹帯やプランターに冬花の植え替えを行いました!

国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づく3団体(南町通り商工会、武蔵活性化協議会、金沢中心商店 街まちづくり協議会)と金沢市および金沢河川国道事務所が協働で、国道157号の植栽帯やプランターに冬花の植え替えを行いました。

今回植え替えした区間は金沢マラソンのコースであり、いっぱいの冬花が道路に彩りを与えてくれます。通行する際には是非ご覧ください。

団体名 (協定締結日)	南町通り商工会 50名 (平成15年9月24日)	武蔵活性化協議会 約40名 (平成15年9月24日)	金沢中心商店街まちづくり協議会 約60名 (平成19年8月3日)
作業日	10月25日(日)	11月2日 (火)	11月10日(火)
作業場所	上堤町交差点から 香林坊二丁目交差点 (通称: 南町通り) 約560m	武蔵交差点から上堤町交差点 約280m	香林坊二丁目交差点から 片町一丁目(犀川大橋手前) 約760m
植え込み本数	冬花(葉ボタン) 約450本	冬花(葉ボタン) 約920本	冬花(葉ボタン) 約330本







関連URL:記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1023_1.pdf

●冬本番に向けて除雪出動式を行いました!

金沢河川国道事務所は、11月1日から「道路雪害対策金沢支部」を設置しました。設置にあたり、金澤文彦事務所長は、職員40人を前に「われわれが管理する国道は地元の生活を支える大切な道路。冬期の交通をしっかり確保しよう」と挨拶し、看板を杉浩行副所長と事務所玄関に掲げました。

対策支部は11月1日から稼働し、管理する国道8号など5路線の延長201.2キロの雪害対策に備えます。今年2月に 能越自動車道七尾氷見道路が開通したため、新たに七尾市に七尾除雪基地を設け、万全の体制で臨みます。

11月4日(水)には、「除雪出動式」が七尾除雪基地で行われ、今冬の除雪作業受注者と事務所職員の約40名が参加しました。除雪トラックの新車一台もお披露目されました。

総合学習の一環として七尾市徳田小学校の5年生42人も訪れ、児童らから受注者に「今年の冬も頑張ってください」などのメッセージが書かれた長さ約30センチの段ボールでできたプレートが贈られました。児童らは、路上の雪を路肩に寄せる除雪トラックや路面に塩をまく凍結防止剤散布車などの説明を職員から受けた後、実際に乗車し操作方法を学びました。



【 雪害対策金沢支部 看板設置】



【除雪出動式の様子】



【除雪トラックに乗車する児童】

関連URL:記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1028_1.pdf

「石川のみちづくリ〜国土交通金沢〜」

vol.41 (5/5)

平成27年 11月 16日

●道の駅と連携し大学生が地域活性化策を提案しました!

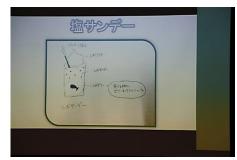
国土交通省が全国で進めている「道の駅」と大学との交流・連携の一環として、11月2日(月)に金沢星稜大学経済学部の学生 36名が、道の駅を含む珠洲市全体の地域活性化を目的とした調査研究の成果を報告しました。

道の駅「すずなり」を調査したグループは、「オリジナルスイーツ」や「SNSを積極的に用いたPR」、宿泊施設を調査したグ ループは「外国人観光客向けのサービス強化」、観光ルートを調査したグループは、「メディア露出を促すアイデア」や「自転 車のレンタルサービス」など、学生達は8月の現地調査の結果を交え、若い発想力を生かした地域活性化策を提案しました。

発表後、道の駅「すずなり」の店長さんから「すぐに実践したい案もあった。」との発言もあり、学生達の提案が今後どのよ うな形で実を結ぶのか楽しみです!







【発表風景】 【発表風景】

【学生が提案したオリジナルスイーツ】

関連URL: 記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1029_1.pdf

●金沢マラソンに向け国道159号大手町~橋場町間(延長300m)の電柱を撤去しました!

国土交通省では、平成21年度より国道159号大手町~橋場町間(延長300m)の無電柱化を進めてきました。 これまで、北 陸新幹線金沢開業にあわせて、平成26年度に自転車歩行者道と埋設管路の工事が完了しており、平成27年度は、各電線管理者 が沿線の方々と電線、電柱の撤去に向けた切替手続きを進めてきました。 この度、11月15日(日)に開催される金沢マラソン に向け、電柱17本の撤去作業を完了しました。

金沢マラソンでは、広くなった空の下、気持ちよく走るランナーを広くなった歩道から応援しましょう。



【整備前】



【整備後】



至 鈴見台

関連URL: 記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h27/p1029_2.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 杉 浩行

電話 076-264-8800 (代表) FAX 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ URL: http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/ 金沢河川国道事務所モバイルサイト(携帯サイト)

URL: http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/